

九州商船株式会社 新造船 シーレイディが就航

春の足音を感じる穏やかな日となった3月5日、長崎県の五島列島と佐世保港を結ぶ新造高速船「シーレイディ」が就航した。

本船は、かつて九州商船株式会社が、新上五島町から委託されて運航していた「びっぐあーす2号」の代替船として、長崎県離島航路対策協議会佐世保～上五島分科会の承認を受けて建造された。九州商船株式会社が運航する高速船シリーズでは4番船となる。

本船の基本的な設計はこれまでの既存船と同様であるが、木材を使用した内装が大きな特徴で、客室に入れば、新築の木造住宅のような心地よい木の香りに包まれる。また、船内には国産のステンドグラスが採用され、五島列島に点在する教会を連想させる、観光促進の狙いも。

そのほか、利用客からの要望を踏まえ、椅子席や手荷物スペースを拡大して利便性の充実を図り、船底に付着し摩擦抵抗となる海洋生物や汚れを防止するための機器も新設した。これによりドック出渠から入渠までの1年間を通じて安定した速力で航行でき、メインエンジンの負荷上昇や振動発生による乗り心地の悪化を防ぐことができる。

本船は長崎県小値賀島から宇久島・佐世保港間の航路に就航し、航路の充実化で島民の利便性向上と交流人口の拡大に貢献することが期待されている。自然豊かな小値賀島と宇久島を訪れる際は、速く、快適な船旅を約束するシーレイディを利用してほしい。

「海員だより」